

さわやか医信 みんなのきずな



2024 * DISCLOSURE

～信頼される医信を目指して～



(令和6年9月30日現在)

さわやか医信 みんなのきずな

富山県医師信用組合

◎はじめに

富山県医師信用組合は、金融を通じて組合員である先生方の医業経営に関する事業の発展に寄与し、ひいては地域住民の医療および健康管理にお役に立ちたいと日々努力をしております。

ここに、令和6年度上半期（令和6年4月～9月）における当組合の経営情報を取りまとめましたので、ご理解を深めていただくための資料として、ご高覧いただければ幸いです。

これからも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

令和6年11月

富山県医師信用組合
理事長 村上美也子

◎事業方針

■基本的な考え方（経営理念）

当組合は昭和40年6月の創業以来、医業域信用組合として、組合員である開業医・勤務医の先生方に対し、相互扶助の精神を基本に、医業経営のアシスタントとなり、ひいては地域医療の発展に寄与することを経営理念としております。

■経営方針

- (1) 健全経営を念頭に、正確な事務処理、迅速な対応、親身な対応で良質な金融サービスの提供に努めることとします。
- (2) 法令等遵守を経営上の最重要課題のひとつと位置づけ、誠実かつ公正に業務を遂行します。

■運用方針

- (1) 組合員のニーズを発掘して、貸出金の増強に積極的に取り組みます。
- (2) 有価証券の運用は、安全性を重視した安定的な運用収益の確保に努めます。
- (3) 信用リスクや金利リスク等全てのリスクを認識し、統合的なリスク管理を実施します。

◎令和6年9月末仮決算の状況

■主要勘定

(単位:百万円、名)

勘定科目	5年9月末	6年9月末	前年同月比
預金・積金	38,598	38,318	△280
貸出金	7,289	7,938	648
預け金	13,310	13,245	△65
有価証券	25,373	24,569	△803
経常収益(A)	203	202	△1
経常費用(B)	92	99	6
経常利益(A-B)	111	102	△8
業務純益	110	108	△1
コア業務純益	110	108	△1
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	110	108	△1
当期純利益	84	78	△5
組合員勘定合計	4,780	4,853	73
(うち出資金)	43	43	0
組合員数	1,339	1,358	19

◎貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	令和5年9月末		令和6年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
金融・保険業	—	—	—	—
医療・福祉	4,708	64.5	4,491	56.5
個人	2,581	35.4	3,447	43.4
合計	7,289	100.0	7,938	100.0

◎有価証券時価情報

■満期保有目的

該当ありません。

■その他保有目的(令和6年9月末)

(単位:百万円)

	取得原価	B/S計上額	評価差額	うち益	うち損
国債	5,993	5,933	△59	106	166
地方債	1,199	1,166	△33	12	46
社債	13,046	12,709	△336	41	378
株式	2,052	3,319	1,266	1,287	20
投資信託	0	0	0	0	0
外国証券	1,503	1,440	△62	1	63
合計	23,795	24,569	774	1,450	676

■令和6年9月末貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	
	令和5年9月末	令和6年9月末
(資 産 の 部)		
現金	44,484	54,663
預け金	13,310,614	13,245,069
買入金銭債権	300,000	300,000
有価証券	25,373,328	24,569,610
国債	4,847,480	5,933,720
地方債	1,710,310	1,166,060
社債	14,213,010	12,709,470
株式	3,179,481	3,319,421
投資信託	—	—
外国証券	1,423,047	1,440,939
貸出金	7,289,757	7,938,688
割引手形	—	—
手形貸付	142,977	266,887
証書貸付	7,053,097	7,596,350
当座貸越	93,682	75,450
その他資産	112,851	106,493
未決済為替貸	1,535	1,252
全信組連出資金	34,700	34,700
未収収益	53,984	50,849
仮払金	56	130
その他の資産	22,576	19,560
有形固定資産	339,213	304,947
建物	290,527	264,837
土地	—	—
リース資産	—	—
建設仮勘定	5	—
その他の有形固定資産	48,680	40,109
無形固定資産	1,526	1,172
ソフトウェア	1,526	1,172
のれん	—	—
リース資産	—	—
その他の無形固定資産	—	—
繰延税金資産	6,078	—
再評価に係る繰延税金資産	—	—
債務保証見返	72,819	64,575
貸倒引当金	△145,691	△94,563
(うち個別貸倒引当金)	△93,429	△58,582
資 産 の 部 合 計	46,704,983	46,490,656

(単位:千円)

科 目	金 額	
	令和5年9月末	令和6年9月末
(負 債 の 部)		
預金積金	38,598,571	38,318,082
当座預金	—	—
普通預金	13,220,268	14,039,694
通知預金	—	—
定期預金	24,795,474	23,736,785
定期積金	550,982	504,739
その他の預金	31,845	36,861
借入金	3,000,000	2,400,000
その他負債	43,867	46,498
未決済為替借	242	2,355
未払費用	23,383	22,417
給付補てん備金	415	257
未払法人税等	16,870	16,577
未經過収益	2,356	4,180
未払諸税	548	650
払戻未済持分	50	60
退職給付引当金	60,651	62,886
役員退職慰労引当金	15,365	12,345
繰延税金負債	—	172,230
再評価に係る繰延税金負債	—	—
債務保証	72,819	64,575
負 債 の 部 合 計	41,791,273	41,076,618
(純 資 産 の 部)		
出資金	43,820	43,300
普通出資金	43,820	43,300
優先出資金	—	—
利益剰余金	4,737,071	4,810,671
利益準備金	45,140	45,140
その他利益剰余金	4,691,931	4,765,531
特別積立金	4,400,000	4,600,000
(うち目的積立金)	—	—
当期末処分剰余金	291,931	165,531
(又は当期末処理損失金)	—	—
組 合 員 勘 定 合 計	4,780,891	4,853,971
その他有価証券評価差額金	132,817	560,066
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	132,817	560,066
純 資 産 の 部 合 計	4,913,709	5,414,038
負債及び純資産の部合計	46,704,983	46,490,656

令和6年9月末損益計算書

(単位:千円)

科 目	令和5年9月末	令和6年9月末
経常収益	203,878	202,257
資金運用収益	198,745	199,033
貸出金利息	30,491	31,633
預け金利息	9,378	11,749
有価証券利息配当金	156,734	153,510
その他の受入利息	2,140	2,140
役務取引等収益	1,530	1,360
受入為替手数料	1,052	884
その他の役務収益	477	476
その他業務収益	1,744	1,833
国債等債券売却益	—	137
国債等債券償還益	2	—
その他の業務収益	1,742	1,696
その他経常収益	1,858	30
貸倒引当金戻入益	1,463	—
償却債権取立益	—	—
株式等売却益	—	—
その他の経常収益	395	30
経常費用	92,729	99,334
資金調達費用	11,516	11,996
預金利息	11,320	11,731
給付補てん備金繰入額	196	142
借入金利息	0	123
役務取引等費用	4,356	4,771
支払為替手数料	943	959
その他の役務費用	3,412	3,811
その他業務費用	4	—
国債等債券売却損	—	—
国債等債券償還損	—	—
国債等債券償却	—	—
その他の業務費用	4	—
一般貸倒引当金繰入額	—	577
経費	75,935	76,411
人件費	37,628	38,244
物件費	38,113	33,196
税金	193	4,970
その他経常費用	916	5,576
貸倒引当金繰入額	—	4,921
貸出金償却	—	—
その他資産償却	—	—
その他の経常費用	916	655
経常利益	111,149	102,923

(単位:千円)

科 目	令和5年9月末	令和6年9月末
特別利益	—	—
固定資産処分益	—	—
負ののれん発生益	—	—
償却債権取立益	—	—
その他の特別利益	—	—
特別損失	111	—
固定資産処分損	111	—
減損損失	—	—
その他の特別損失	—	—
税引前当期純利益	111,037	102,923
法人税・住民税及び事業税	25,702	24,789
法人税等調整額	1,272	△37
当期純利益	84,062	78,172
前期繰越金	207,869	87,358
積立金取崩額	—	—
当期末処分剰余金	291,931	165,531

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

◎単体自己資本の充実の状況

(単位:百万円、%)

	令和5年9月末	令和6年9月末
自己資本額	4,831	4,888
リスク・アセット等の合計額	20,834	20,308
単体自己資本比率	23.19	24.07

◎銀行勘定の金利リスク

(単位:百万円)

IRRBB (金利リスク)	令和5年9月末	令和6年9月末
Δ EVE (最大値)	1,440	1,211
Δ NII	91	104

◎金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

当組合は、金融再生法に基づき、貸出金等の対象債権について、自己査定と引当を行っています。令和6年9月末現在の残高は次のとおりとなっております。

(単位:千円、%)

区 分	令和5年9月末	令和6年9月末
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	36,071	85,353
危険債権	98,030	—
要管理債権	—	—
不良債権計 (A)	134,101	85,353
正常債権	7,228,474	7,917,910
合計	7,362,576	8,003,263
担保・保証等 (B)	35,872	26,772
貸倒引当金 (C)	93,429	58,581
保全額合計 (D) = (B) + (C)	129,301	85,354
担保・保証等、引当金による保全率 (D / A)	96.42	100.00
貸倒引当金引当率 (C / A - B)	95.11	100.00
不良債権比率	1.82	1.06

注1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

3. 「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。

4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。

5. 「担保保証 (B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

6. 「貸倒引当金 (C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

◎地域貢献

■地域に貢献する信用組合の経営姿勢

当組合は、相互扶助の精神を根幹に置き、金融を通して組合員である先生の医業経営発展のお手伝いをする事、このことが地域住民の医療や健康管理に寄与し、ひいては「地域貢献」に繋がると考えております。

■融資を通じた地域貢献

当組合は次の点を大切にして融資業務を推進してまいります。

- (1) ご融資のお申し出には、早急に結論を出し迅速な手続きをします。
- (2) ご融資の条件などは、先生のサイドに立って、「借りやすさ」を醸成します。
- (3) そのためにも、健全経営に徹し、組合員の皆様の一層の信頼が得られるよう努めてまいります。

■令和6年上期組合員融資の現状

(1) 融資残高の推移

(単位:百万円、先)

	令和5年9月末	令和6年9月末	前年同月比
残高	7,289	7,938	648
年間増加額	521	648	128
利用者数	273	293	20

(2) 資金用途別組合員貸出利用状況

(単位:件、百万円、%)

	件数	金額	構成比
住宅	7	357	45.2
教育資金	2	12	1.5
自動車	18	77	9.8
その他消費資金	4	21	2.7
診療所等設備	11	147	18.6
運転資金	10	173	21.9
他行肩代わり	0	0	0.0
合計	52	789	100.0

富山県医師信用組合

〒939-8214 富山市黒崎33番地

電話 (076) 429-6272

FAX (076) 429-6467